

高知市中心市街地活性化基本計画の概要

高知市中心市街地活性化基本計画の内閣総理大臣認定

平成24年11月30日

●活性化における主たる課題

中心市街地での
居住人口の減少

中心市街地の魅力低下に伴う
来街者の減少

中心市街地での
賑わい（回遊）の低下

●活性化に向けた基本コンセプト

“土佐の風土と文化”を継承・創造・発信するまち

— 南国ならではのエネルギーをもって、新たな暮らし方を切り拓く（暮らし維新をおこす）まち・高知 —

●3つの基本的な方針

《方針1》

街なか暮らしの魅力強化

(多様な人材・世代が快適に、
楽しく暮らせる街なか)

《方針2》

土佐の気風や歴史・文化性の活用

(土佐の大らかさやパワー、歴史性・
文化性を活かした新しい生活文化を発
信する街なか)

《方針3》

街なか地域資源を楽しめる環境 づくり

(街なかの魅力をも、誰もが快適に楽し
く、回遊して満喫できる環境が整っ
た街なか)

●活性化の目標

目標1

新しい街なかの暮らし方を実感できる

基盤を充実させる

(街なか暮らしの、ハード等を充実させる)

<評価指標>

○中心市街地の居住人口

現況値(H23): 5,017人

↓

目標値(H30): 5,145人

<参考指標>

○中心部の空き店舗率

現況値(H23): 14.4% → 目標値(H30): 13.4%

目標2

街なかの回遊性を向上させる

(街なか暮らしの、仕組み等を強化する)

<評価指標>

○歩行者通行量

現況値(H23): 103,249人/2日・14地点

↓

目標値(H30): 105,916人/2日・14地点

<参考指標>

○施設の入館者数

高知観光情報発信館「とさてらす」、高知市文化プラザ「か
るぼーと」の利用者数

現況値(H21): 673,295人/年 → 目標値(H30): 707,000人/年